

クエスト通信

天童三中総合学習担当発行

令和5年2月28日

「クエストカップ全国大会2023 コーポレートアクセス 2ndステージ」 結果速報

準グランプリ受賞(全国2位) 快挙達成

『FYTV チーム』 (長坂実麗 齋藤康暉 清野准希 福田悠太)

先週行われた1stステージで準企業賞(テレビ東京で2位)を得た『FYTV チーム』。2ndステージでは、6企業の企業賞、準企業賞受賞チームが結集しグランプリを決定する。そこで、見事『FYTV チーム』が準グランプリ(全国2位)に輝いた。1stステージ終了後、プレゼンテーションの内容を再吟味し、世の中をあっと思わせる大改革の内容にブラッシュアップさせて発表に臨んだ。

本番前にテレビ東京の矢内雄一郎アナウンサーから激励を受けて、今までで最高のプレゼンテーションを行った。発表後、世界を変える大改革の提案に、審査員一同、脱帽。どよめいた。「心を揺さぶれた。革命的だ。」と大絶賛。

閉会式の中で、審査員の合田哲雄さん【文化庁次長(現行学習指導要領改訂に携わった文部官僚)】が、天童三中のチームに以下のコメントを述べています。

「我々大人をワクワクさせてくれたか。大人が思いつかないような革命的なアイデアをぶつけてきたか。という点では、『1日を36時間にする』という、驚くべき革命的な発想だ。我々の文明は、時間というものを生み出して、権力者が時間を支配することで成長した。その時間自体の概念を変えてしまおうという、著しく恐ろしいほど革命的だった。是非こういったアイデアを持ち続けて欲しい。」と、締めくくった。



『YAHOO ワールド チーム』 (須藤魁斗 小林慶乃 佐藤斗夢 大門弘夢)

先週行われた1stステージで企業賞(ヤフーで1位)を得た『YAHOO ワールド チーム』。本番前に、大勢のヤフージャパンの社員のみなさんから盛大な激励を受けて、緊張感も和らいだ。副賞でいただいたおそろいのTシャツを着ての発表。日本の寄付文化を改革したいヤフーの思いに沿った、ヤフー募金をアップデートさせた「どねろぐ」で、世界平和を実現させようというプレゼンテーション。審査員の前野隆司さん(慶応大学大学院教授)は、中学生が世界平和について、真剣にここまで考えているという提案とその真摯な姿に感動を隠しきれず、思わず涙ぐんでしまうほどだった。

今回、2ndステージに公立中学校の天童三中が2チームも出場できたのも快挙。佳作に入賞したチームも4チームあった。天童三中の2学年全員で取り組んだ成果だったと言える。

最後に、授業訪問で何度も東京から来校していただいた寺崎コーディネーター(教育と探求社)をはじめ、クエストミーティングでもお世話になった、たくさんの企業人の方々にお礼を申し上げます。



2ndステージでの発表の様子は、次のQRコードでご覧下さい。

